

学級活動(1) 第5学年

認め合い、譲り合って心をつに

学習指導者 あずま たいすけ 東 泰右

「友達関係の不安」を解決して、全員が安心して屋島集団学習に向かえるように、「友達との仲を深めるためにどんな取組ができるか」という議題について学級会で話し合いました。

話し合いの場面では、出てきた意見を比べて納得テーブルという表に整理することで、それぞれの取組のよさを視覚的に比較できるようにしました。子供たちは、友達との仲を深めるパーティーでどんな遊びをするかについて、「宝探しなどの『協力系ゲーム』は同じ活動班の友達とチームになるから、友達との仲がもっと深まると思うよ」「先に『自己紹介ゲーム』をすると、お互いのことを詳しく知ることができるから、その後に『協力系ゲーム』をすればもっと協力できるようになるんじゃないかな」などと、それぞれの考えのよさに目を向け、全員が納得できる解決方法を考えている姿が見られました。



考察

○話し合いの前に司会が提案理由を全体で確認したことで、「『クイズ大会』は、チームごとに相談する時間があるから、友達との仲が深まると思うよ」などと、話し合いの目的に合った意見を発表する姿が数多く見られた。

●友達の考えを否定せずに、メリットをたくさん考えようとしていたのはよい姿勢だが、デメリットにも目を向けることで、それぞれの考えを比較しやすくなるのではないか。